

岩崎洋一先生のご友人の皆様、

「岩崎洋一先生を偲ぶ会」のご案内

2023年2月2日に岩崎洋一先生が亡くなって、早くも1年になろうとしています。その間、先生を惜しむ幅広い方々から、先生の業績や人柄を偲んで集まる会を開けないかというお話を多くいただきました。そこで、有志による相談の結果、先生の一周忌を機に、下記の偲ぶ会を企画いたしました。

主催： 筑波大学計算科学研究センター

日時： 2024年3月17日(日)
15:00 - 19:30

講演会： 筑波大学 大塚キャンパス 1階 120講義室
〒112-0012 東京都文京区大塚3丁目29-1
URL: <https://www.tsukuba.ac.jp/access/tokyo-access/>
丸ノ内線 茗荷谷(みょうがだに)駅下車 徒歩5分程度

15:00	開 場
15:05 - 15:20	はじめに
15:25 - 15:55	小柳義夫様 講演 (高度情報科学技術研究機構)
16:00 - 16:30	佐久間嘉一郎様 講演 (日立国際電気)
16:35 - 17:05	宇川彰様 講演 (世界トップレベル拠点形成推進センター)

懇親会： 茗溪会館 (嘉ノ雅 茗溪館) 4階 中ホール
〒112-0012 東京都文京区大塚 1-5-23
☎: 03-5319-1888
URL: <http://www.kanobi-meikeikan.com>
丸ノ内線 茗荷谷(みょうがだに)駅下車 徒歩2分程度
17:30 - 19:30

会費： 8000円 (当日徴収)

ご都合が許せば、ぜひ先生にも参加いただきたく、お願い申し上げます。

参加予定の方は、

連絡先: 金谷和至 kanaya@ccs.tsukuba.ac.jp
〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1
筑波大学 宇宙史研究センター(朝永センター)

宛て、下記の情報をご連絡下さるようお願いいたします:

氏名:
参加 ・ 不参加
同伴者を含む参加者数:
コメント・連絡事項:

既にご連絡いただいている方で予定が変わった方も、随時ご連絡ください。

また、この偲ぶ会に興味を持たれそうな方をご存知でしたら、この案内を自由におまわし下さい。

以上、宜しくお願いいたします。

2024 年 1 月
準備委員会一同
青木慎也、大野浩史、金谷和至、藏増嘉伸、
朴泰祐、山崎剛、吉江(早川)友照

岩崎洋一先生 略歴

1941 年 9 月 12 日生まれ(東京都)

1964 年 3 月 東京大学理学部物理学科卒業

1966 年 3 月 東京大学大学院理学研究科修士課程物理学専攻修了

1969 年 3 月 東京大学大学院理学研究科博士課程物理学専攻修了

1969/4 - 1969/7 湯川奨学生 (湯川記念財団)

1969/8 - 1975/3 京都大学助手 基礎物理学研究所

この間 1972/8 - 1974/8 米国ニューヨーク市立大学研究員

1975/4 - 1976/3 筑波大学講師 物理学系

1976/4 - 1984/7 筑波大学助教授 物理学系

この間 1977/8 - 1978/8 米国プリンストン高等研究所所員

1984/8 - 1998/3 筑波大学教授 物理学系

1992/4 - 1998/3 筑波大学計算物理学研究センター長(併任)

1998/4 - 2002/3 筑波大学副学長(研究担当)

2002/4 - 2004/3 筑波大学教授 物理学系

2004/4 - 2009/3 筑波大学学長

2009 年 3 月 筑波大学退職

2010/4 - 2016/3 高エネルギー加速器研究機構監事

2023 年 2 月 2 日 永眠

団体・公職等

2001/9 - 2002/8 文化審議会 文化功労者選考分科会

2003/4 - 2007/2 文部科学省 独立行政法人評価委員会委員

2005/2 - 2007/1 文部科学省 第3期科学技術・学術審議会委員

2005/2 - 2007/2 文部科学省 政策評価に関する有識者会議委員

2006/6 - 2008/6 筑波研究学園都市交流協議会会長

受賞

- 1994 年 12 月 仁科記念賞
 「格子量子色力学の大規模数値シミュレーションによる研究」
2011 年 8 月 素粒子メダル功労賞 「計算素粒子物理学の開拓」
2017 年 5 月 瑞宝重光賞 教育研究功労

主要研究プロジェクト

- 1987/4 - 1991/3 QCDPAX プロジェクト 科学研究費補助金(特別研究推進)
1992/4 - 1997/3 CP-PACS プロジェクト
 「学術の新しい展開のためのプログラム」 科学研究費補助金(創成的基礎研究)

主要業績

格子場の理論による素粒子物理学の理論的研究

- 1981 - 1982 真空の位相構造の研究
1983 - 1985 くりこみ群の研究と「岩崎作用」の提案
1991 - 1996 QCDPAX によるハドロン質量と有限温度量子色力学の研究
1997 - 2000 CP-PACS によるハドロン質量スペクトルの第一原理計算
2000 - 2002 CP-PACS による動的クォークを取り入れたハドロン質量計算
2012 - 2017 共形場の格子理論と多フレーバ QCD の共形性の研究

超並列計算機開発と計算物理学研究センターの創設

- 1990 年 超並列計算機 QCDPAX の開発
1992 年 筑波大学計算物理学研究センター(後の計算科学研究センター)創設
1996 年 超並列計算機 CP-PACS の開発

著書

- 岩崎洋一 「格子ゲージ理論」 共立出版『物理学最前線 11』(1985)
岩崎洋一 「素粒子理論と専用並列計算機 QCDPAX」
 培風館、日本物理学会編『計算物理学』(1991)



2016/4/16「岩崎洋一先生75歳記念祝賀会」



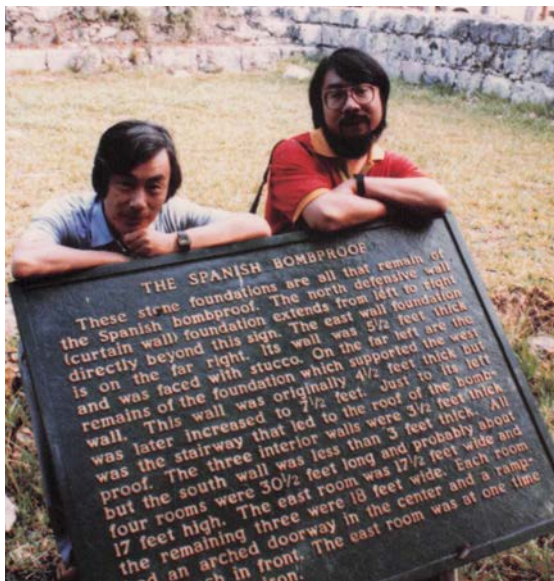
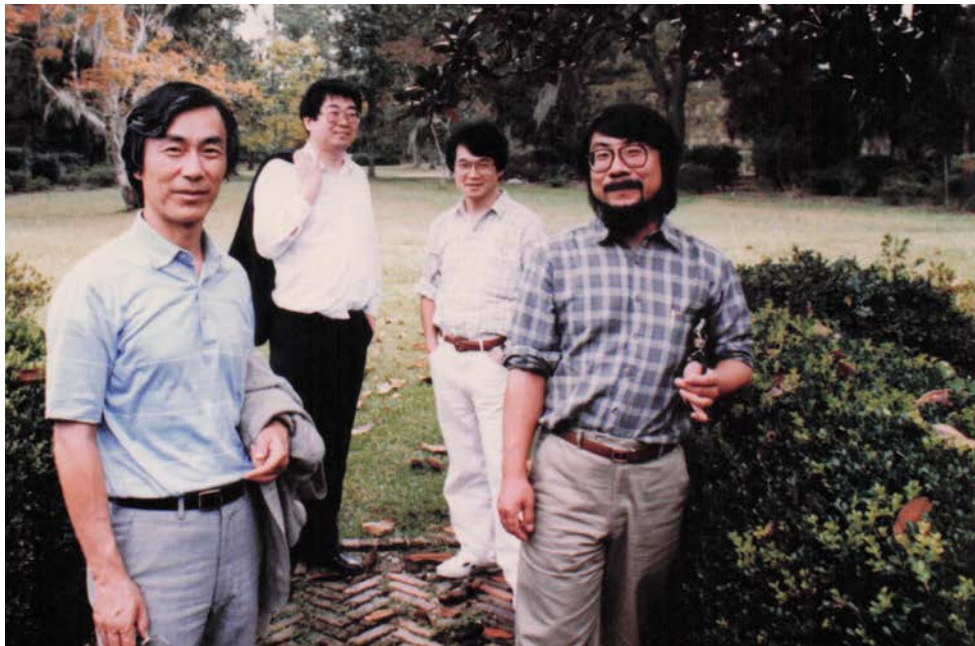
1989/9/16 Roma



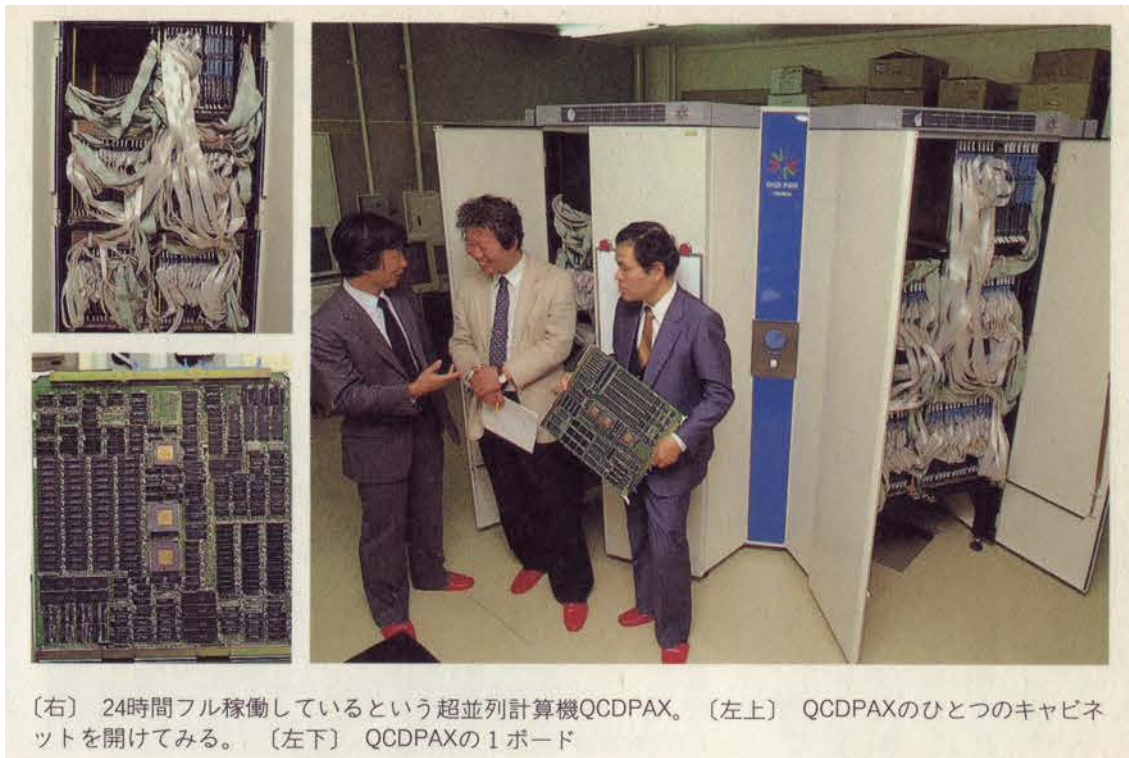
1989/9/18 Capri



1989/9/23 Roma
(Lattice 1989
Capri, Italy)



1990/10 Lattice 1990 Tallahassee, USA



立花隆「電脳進化論」(朝日新聞社 1993) より QCDPAX



1992/4/7

筑波大学計算物理学研究センター(CCP)
発足式





1992/7/3 CP-PACS プロジェクト 日立との意見交換会



1993/8/26 CCP 計算機棟竣工



1993/9/14
江崎学長 CCP 訪問



1993/10/22 CCP 第1回研究員会議



1996/3/9 CP-PACS 筑波大チーム CCP 研究棟前にて



1996/3/9 並列計算機 CP-PACS(1024PU 完成)



1997/7/27 ネス湖 (Lattice 1997 Edinburgh, UK)



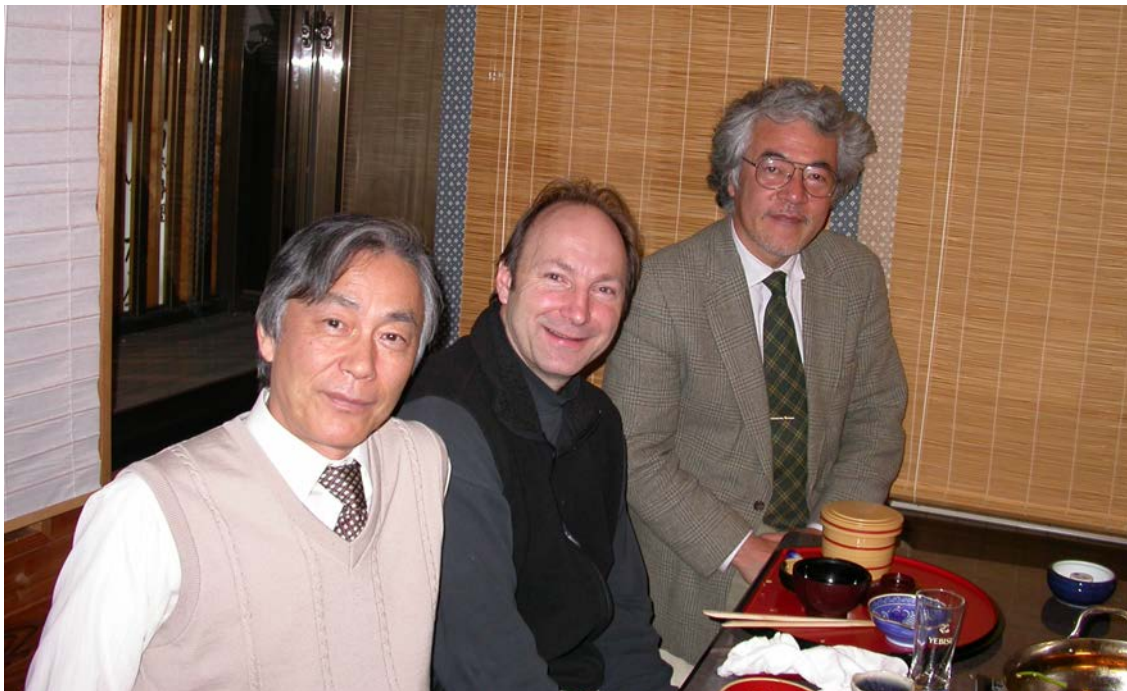
1999/10/15,16 日独セミナー 金沢



2000/4/30 岩崎邸パーティー



2002/6/29 Lattice 2002 Boston, USA



2003/1/24 APMW つくば



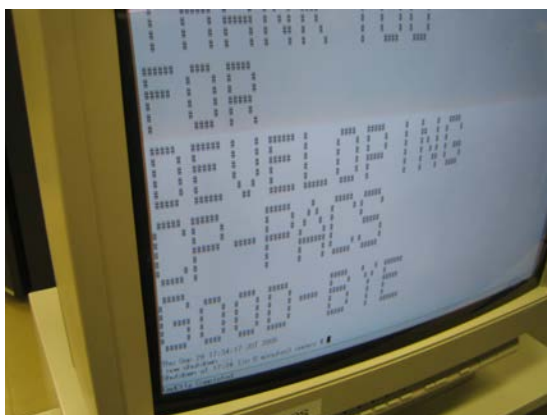
2003/8/23 宇川邸 Summer Party



2004/6/10 計算科学研究センター(CCS)発足シンポジウム



2004/7/7 CCS 表札上掲式



2005/9/29 CP-PACS 稼働終了式

前列：渡瀬芳行、川合敏夫、星野力、宇川彰、岩崎洋一、中澤喜三郎、中田育男、小林二三幸、佐久間嘉一郎、小平光彦、能沢健

中前列：富田雅、澤本英雄、河辺峻、小柳義夫、吉江友照、和田耕一、安永守利、中村宏、朴泰祐、金谷和至

中後列：浅野朋広、瀧田忠郎、高橋大介、荻山得哉、安崎篤朗、谷口裕介、三好一義、石川健一、白石賢二、橋本耕平、宮脇孝

後列：工藤紀之、谷嶋則幸、藤田不二男、佐藤三久、平下博之、原川竹氏、田中博、篠原敏一、伊藤洋志、板倉憲一



2006/11/14 南部陽一郎先生講演会



2011/9/7 素粒子メダル功労賞授賞式



2012/9/17 CCS20周年記念式典



2016/4/16「岩崎洋一先生75歳記念祝賀会」